

1. 評価結果概要表

【評価実施概要】

事業所番号	3070103183
法人名	株式会社 朋久
事業所名	さくら園紀伊風土記の丘
所在地	〒640-8301 和歌山県和歌山市岩橋1399-1 (電話) 073-474-7739

評価機関名	特定非営利活動法人 市民生活総合サポートセンター
所在地	〒530-0041 大阪市北区天神橋二丁目北1番21号八千代ビル東館9階
訪問調査日	平成20年9月18日
評価確定日	平成20年12月4日

【情報提供票より】(平成20年 8月15日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成 15 年 8 月 1 日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	16 人	常勤 2人, 非常勤 14 人, 常勤換算 4.3人	

(2) 建物概要

建物構造	木造り		
	2階建ての	2階 ~	階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	55,000 円	その他の経費(月額)	12,500 円	
敷金	有(円) (無)			
保証金の有無 (入居一時金含む)	(有)(500,000円) 無	有りの場合 償却の有無	(有) / 無	
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1日当たり		1,000 円	

(4) 利用者の概要(8月15日現在)

利用者人数	9 名	男性	1 名	女性	8 名
要介護1	2 名	要介護2		1 名	
要介護3	3 名	要介護4		2 名	
要介護5	1 名	要支援2			名
年齢	平均 84.2 歳	最低	78 歳	最高	91 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	医療法人進正会寺下病院、須佐病院、松本診療所、中西歯科医院
---------	-------------------------------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

四季の彩が豊かな自然に囲まれた国の特別史跡である紀伊風土記の丘の近くに立地し、1階は高齢者住宅になっているグループホームです。法人理念を基につくられた「いつもそばにいるよ」を実践し、入居者ひとり一人に対して暖かく、きめ細かな対応を根気よく実践されています。地域との交流も盛んで、地域行事に参加するだけでなく、様々なボランティアの協力を得て、飽きさせない工夫もされています。また、職員に対しては、様々な研修だけでなく、月1回理事長が面談し、現場の声に耳を傾け、入居者サービスの質の向上に努める工夫をしています。入居者は生き生きと行事を楽しみ、職員は入居者の思いに沿って日々支援を行っています。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	前回の評価における改善については職員にも伝え、ホームの地域での位置づけなど理解に向けた取り組みなどが検討され改善に生かされています。
重点項目②	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	今回の自己評価については、評価票をもとに全職員で検討しまとめています。評価の意義については項目や内容に及んで理解し検討しています。
重点項目③	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)
	民生委員、地域ボランティア、法人の弁護士で構成され、2か月に一度行われており、ホームの取り組み状況、行事案内などが報告されています。
重点項目④	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)
	家族の来訪時や、年3回行われる家族との交流行事などで、要望や意見を聞き、お互いの理解に役立てるとともに運営に反映させています。
重点項目④	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
重点項目④	自治会へ参加し、運動会のお誘いがあったり、風土記の丘である演奏会への参加などがあり地域住民の理解も深く、顔見知りの方々とは挨拶を交わしあっています。多くのボランティアによる楽しい行事がホームで繰り広げられ、ときには近隣の方を招いてミニコンサートがおこなわれ、積極的な交流が行われています。

2. 評価結果(詳細)

(部分は重点項目です)

—— 取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	法人の理念の「愛情を持って根気良く」をもとに、事業所として「いつもそばにいるよ」を掲げ、利用者ひとりひとりにきめ細かく対応し、地域でその人らしく過ごせるよう対応している。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	毎朝の申し送り時に理念を確認し、どうすれば理念に基づいた介護を実践できるかを考えながら、人生最後の楽しい思い出作りのために、様々な方法を試み、日々根気よく取り組んでいる。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	自治会に加入し、地域行事に参加したり、周辺の清掃活動など地域と良好な関係を築いている。また、近所の保育所などからも訪問があったり、多くのボランティアがホームを訪れるなど、地域の理解が進んでいる。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	前回の評価について職員で話し合い改善につなげている。自己評価については評価票をもとに全職員で検討している。また、今回の結果についても全職員で検討し、理解を深めていく予定である。		
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	民生委員、地域ボランティア、法人の弁護士の参加で運営推進会議が行われている。行事案内や、ホームの取り組み状況などの報告が行われ、避難訓練への参加などの提案がなされている。	○	地域の代表の参加や行政の積極的な参加の呼びかけにより、地域の中での更なる理解につなげられるよう働きかけが期待される。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	市の活動にも積極的に関与され、良好な関係を築かれている。運営推進会議の議事録などを持参し状況報告をおこなっている。また、日々の苦情質問や困難事例の相談など事あるごとに電話や面談を行ったり、情報の収集を図るなど密に連携されている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	来訪の多い家族については直接様子などを伝え、毎月行事や入居者の写真が載った園だよりを送るとともに、電話でも健康状態などを含めお知らせしている。事あるごとに写真が取られ、それぞれの入居者のアルバムとして保存されており、家族に見てもらい日々の様子を確認いただいている。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族の来訪時には意見や要望を積極的に聞き出すようにしており、桜まつり、七夕、忘年会など年に3度家族や関係者と共に行われる大きな行事にも、家族からの声を聞き、意見交換をし、運営に反映し、お互いの理解を深めている。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	職員からの要望をよく聞き、離職の無い様努めている。勤務異動は行わず、園長のみならず、理事長が毎月職員との面談を行い、要望や悩みを聞き穏やかなケアに繋がるよう配慮がなされている。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	外部研修については職員に伝え、希望者が参加できるように配慮している。毎月のミーティング時には実技を含めた研修が行われ職員の質の向上に努めている。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	県のグループホーム連絡会に参加し、他のグループホームとの情報交換が行われ、行事案内は職員に伝え参加している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	本人が慣れるまでの間職員が寄り添い対応できるように、職員体制を工夫している。また、家族に対しても入居時の不安を取り除くためにアフターフォローをしっかりおこない、信頼関係を築いており、安心して入居できるように工夫している。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	朝の掃除は、入居者の出来ることを中心に全員で行うようにしており、日々の雑事を職員と共に行っている。梅を漬けたりウッドデッキの園芸の水やりなど入居者の知識から学ぶことも多く、対話を重ねながら支え合っている。		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	畳部屋で一緒に過ごしたり、日々の会話で思いや希望を収集し、ミニカンファレンスで情報を共有し本人本位のケアに繋げている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	出来る出来ないシートをもとに、一人ひとりの思いに沿って介護計画が作成され、来訪時の家族の思いや、職員の意見を反映し作成されている。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じた見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	入居者の状態や、入居者、家族の思いについては、定期的に3ヶ月に一度カンファレンスを実施している。また、日々のミニカンファレンスや、月のミーティングにおいても把握している。介護計画の見直しについては定期的に6か月に一度おこなっているが、状況の変化があった場合は現状に即して、すぐに見直しをおこなっている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援(事業所及び法人関連事業の多機能性の活用)					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	理美容院への送迎や、洋服など個別の要望に沿った買い物同行など利用者の要望に応じて支援されている。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域支援との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	入居者や家族の意向を踏まえかかりつけ医が決められている。主治医の協力のもとに協力病院が確保されており、ホームには主治医の往診や看護師の訪問がある。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	本人・家族の意向を尊重し医師との相談のうえ対応、支援している。医療処置も必要な場合もあるので、状況に応じて体制を整えるように検討している。	○	終末期にはホームで出来る限りの対応を行う方向ではあるが、契約段階において本人・家族の意向の確認やホームでの対応が確認できる体制がなされることを期待される。
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	職員の言葉遣い、プライバシーへの認識を絶えず喚起し、誇りを損なわないように注意している。個人情報については事務所内に保管されている。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	大きな日課としては、入居者は自室の掃除を行い、体調をみた上で入居者の希望やペースに合わせて支援がなされている。出来ないことを前提とするのではなく、動きに繋がる支援を意識している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食事の準備は、その日の様子によって入居者に決めてもらい、全員が何らかの動きに加われるように支援し、食事を楽しみ事として大切にしている。		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	午前午後、就寝前の入浴それぞれの希望に沿って支援をしている。入浴拒否の人にもタイミングを見て入浴につなげ、週に3回をめどに支援を行っている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	1階のウッドデッキには様々な園芸ポットがあり、水やりを楽しんだり実ったイチゴを採りみんなで楽しんでいる。男性の入居者は監督係りにかけて出るなど、和気あいあいと日々が流れている。ボランティアとの交流の中では、ペットボトルのキャップ集めや、謡曲は聴くだけにとどまらず、お稽古事としても楽しまれている。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	ホームの前から続く風土記の丘は、四季折々の木々が楽しめ、天気の良い日の散歩が日常的な行事となっている。近くの喫茶店を利用するなど入居者の外出支援をしている。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	日中の施錠はされておらず、職員も鍵をかけない支援を理解し、出かけたときには一緒に出かける体制にあり、自由な生活に繋がっている。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	年に一度は避難訓練を行い、夜間の心構えについては常に職員に伝えている。運営推進会議では非常時備蓄の話が出るなど関心がもたれており、近隣へ協力依頼をしている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	管理栄養士から時々アドバイスを得ながら栄養バランスを考えた食事の提供に配慮している。食事摂取量を記録し、水分補給については特に配慮し、掲示物で利用者に水分補給を促している。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	廊下やリビングには腰高板が貼られ、木のぬくもりが感じられます。様々な行事の写真が2階への階段一杯に掲示され、来訪者は入居者の笑顔に迎えられよう工夫をしている。入居者と職員が冬瓜や南京に顔をつけてマスコットにしたり、水槽には熱帯魚が泳ぎ、ウッドデッキで育った花が活けられ、温かで豊かな生活が伺われる。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	今までの生活で使い慣れた筆筒や鏡台など大切な家具が持ち込まれ、思い出の写真が飾られたりしており、出来るだけ入居者が考えた居室空間が演出されるよう配慮されている。		